



座間市西中学校 リーディング**DX**発表 校内研修会 中間発表

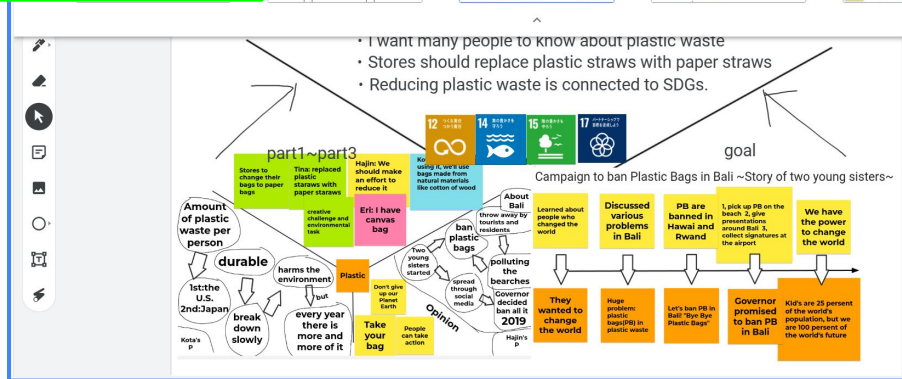
テーマ「主体的な学びを引き出す授業づくりのあり方」
～ICTを活用した自ら学びたくなる仕掛けづくり～

～これまでの取り組みとこれから～



これまでの取り組み

4月からの取り組みの振り返り



**「主体的な学びとは」
全体で考えを共有**

・高橋先生来校 アクティブラーニング
比較、分類、関係づけ 見方・考え方
・前期アンケート実施・分析
教師用 生徒用

中間発表にむけて
講師来校
レベル別→スキルアップ



高橋先生来校
「複線型授業」
個別最適・協働的な学び・自由進度学習

1学期のまとめ
講師来校 → 個人のスキルアップ

これまでの取り組みをスライドにまとめる&1月
中間発表よの授業案
作成開始

高橋先生来校

中間発表

1・2年授業公開 分散会 全体会



11月

12

1月

2月

後期アンケート実施

- ・生徒用
- ・教師用

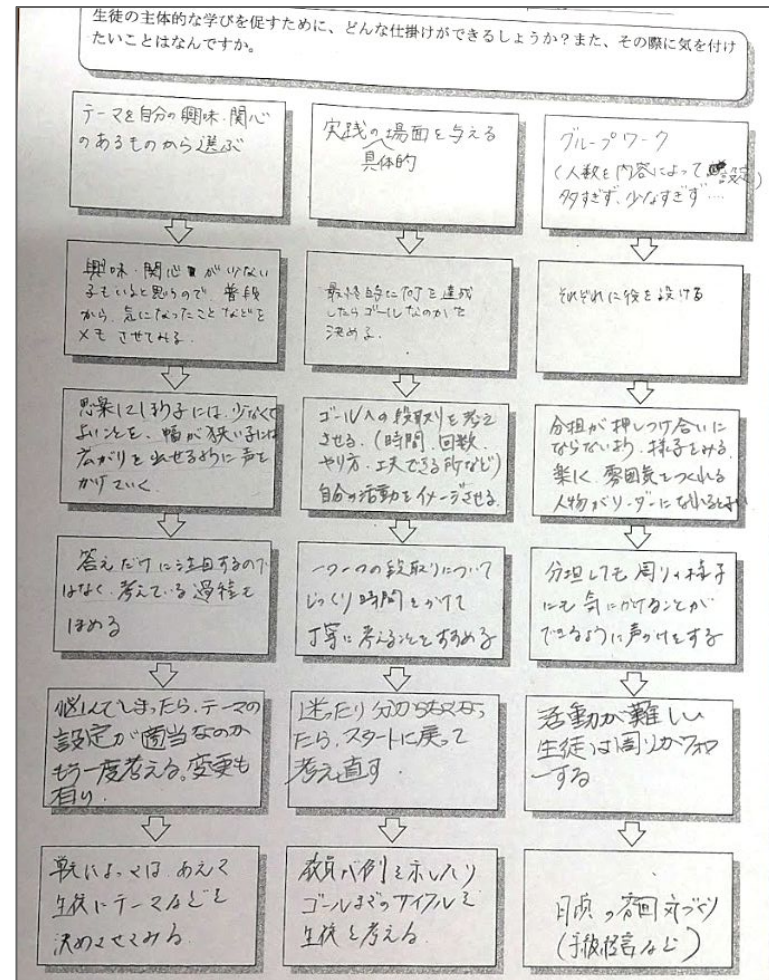
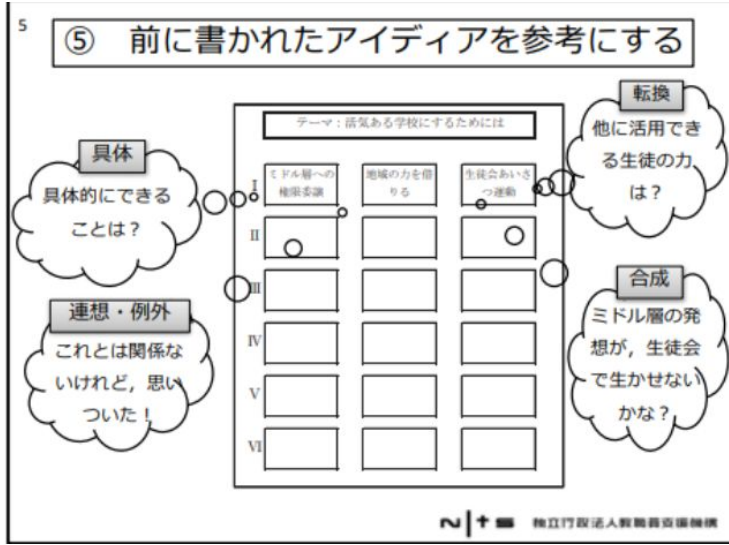
高橋先生来校

1年のまとめ

翌年に向けて

4月

「主体的な学び」についてブレインライティングで共有

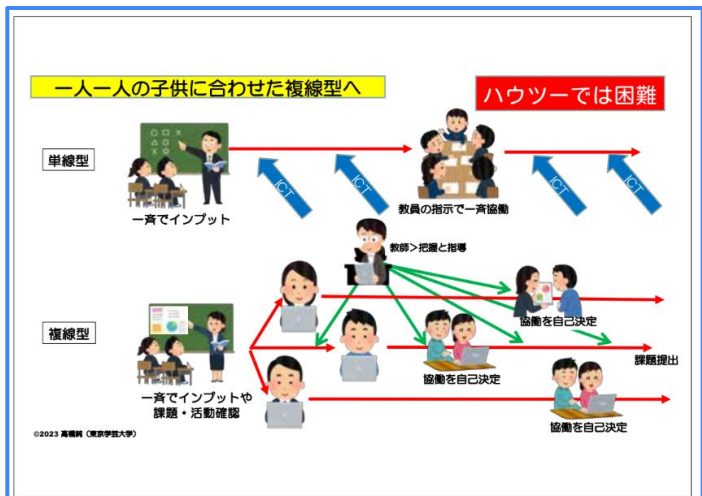


5月

東京学芸 教授 高橋純先生

ひとりひとり、ということ。

一人一人が課題を持つようになった瞬間に、自分で学べるようになる。



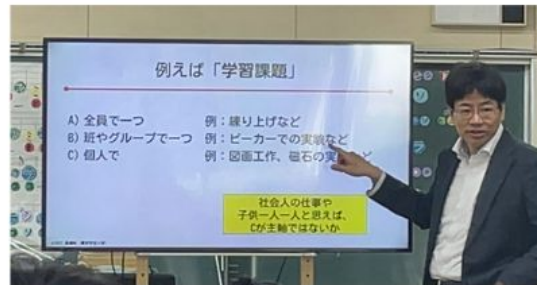
まずひとつだけ。
協働というとすぐに「班で1課題」になりがち。でも、そうではない。

自分の課題を、とにかくうまく作りたい。

そのために助けを必要とする。

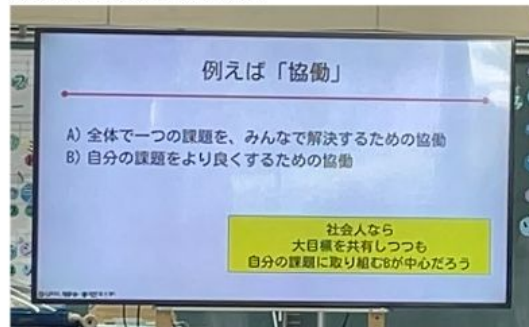
そのとき協働が必要になる = 参照・ディスカッション

◆どんなときに一番頭がフル回転するか？→一人一人のとき。



課題のやり方として、体育や美術のときのやり方を他の教科にも応用していくのがよい。

「みんなでひとつのプレゼン」なんて社会人になったらありえない。
ひとりひとりプレゼンするでしょ。



6月

東京学芸 教授 高橋純先生



学んだこと①

・チャットでのドキュメントで共有のやりかた

※他者参照 生徒も使うことができる

①チャットの+ボタン →ドキュメント(名前を書いて共有)

⇒学習に使って行けば、治安の悪いことは起こらない

学んだこと②

高森台中学校の実践の中から

同じことでいいから1人1人がアウトプットしないとできない

生徒のアウトプットの量を増やせるかどうかが大変

それぞれの授業の中で生徒1人1人にアウトプットをさせる工夫(書き込む)

近くの人と実践共有

学んだこと③

・情報共有、協働は無理してしようと思わない方がよい

好きなときに、好きな人と協働する

しっかり1人1人が課題を把握(自分事にする)する「今日はこれをやりたいんだ」

課題に取り組んでいるうちに壁にぶつかる⇒助けてほしいときに他者参照(協働する)

学んだこと④

・資質・能力のお話

学校では知識だけでなく学び方を教えていく

知識だけ(AIDリル、講義動画などに置き換わる?) 指導も学習もハウツー可能

苦手なものをアプリで勉強する 得意なものはアプリなんてなくてもわかる

対面でやっていくには知識をつなげる線を作る、増やす、太くする
活動

⇒アクティブラーニング(リンクや構造化を作る学習活動)

主体的な学び・対話的な学び・深い学び ★くりかえし 学習過程→自ら行動できる

「どこがく」の講師・座間市支援員の講座

8月

①タイピング練習 アンケート結果共有

②グループ別研修

- ①ジャムボード or 思考ツール組 話し合い・思考の明確化
- ②スプレッドシート or スライド or サイト ふりかえり・発表・他者参照
- ③フォーム 小テスト、アンケートの作成(評価へのリンク)
- ④チャット・クラスルーム(ルーブリックの活用)・カレンダー

③教科ごとに共有



10月

①複線型授業のイメージの共有

②グループ別研修

- A 初級: アンケート、問題作り
- B 中級: フォームの作り方&使い方
- C 上級: サイトの使い方

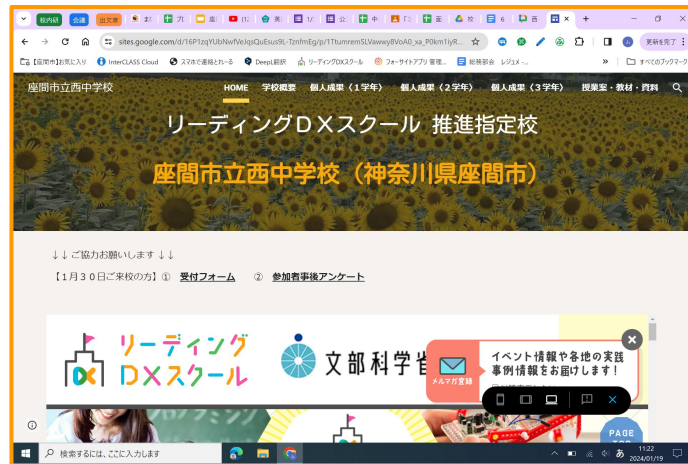
③教科ごとに共有



11月

①他市のリーディングDXの取り組み共有

埼玉県、静岡県、中原小等



②中間発表に向けて、各自でスライドづくり

校内研メンバーで例を提示

当日は、メンバーはサポートとして対応

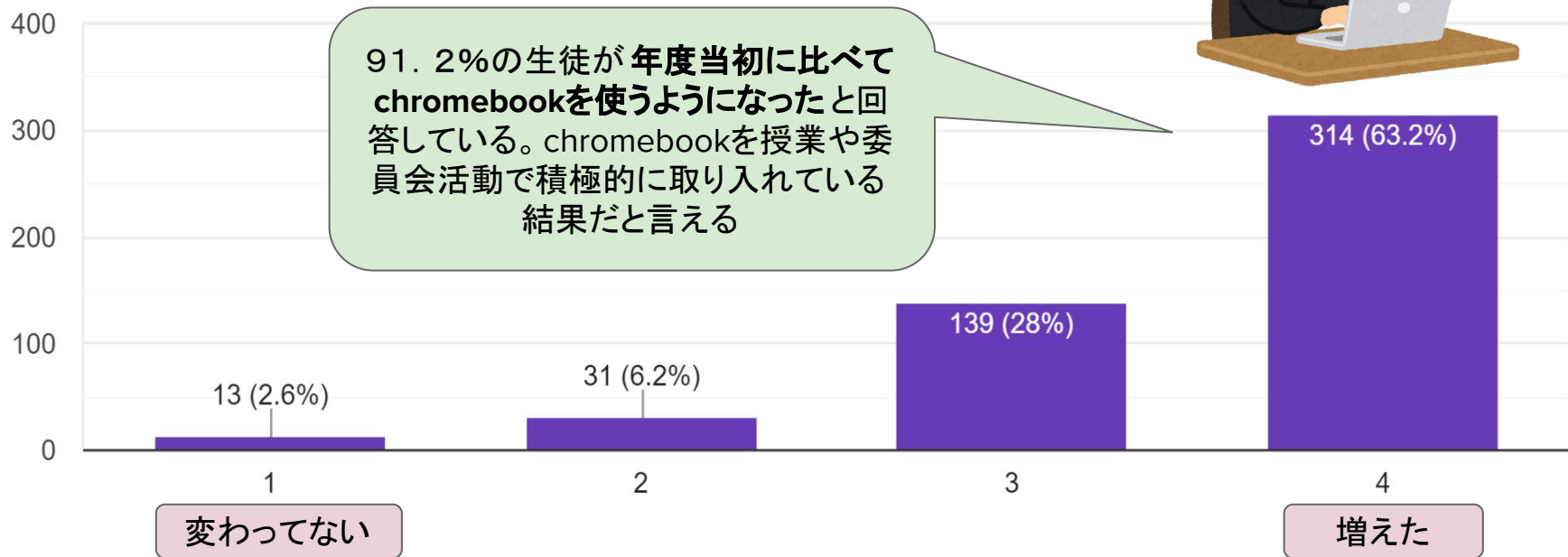


アンケートの分析 (生徒)編

回答生徒数: 497人

年度当初に比べてchromebookを学習に使う頻度は増えましたか？

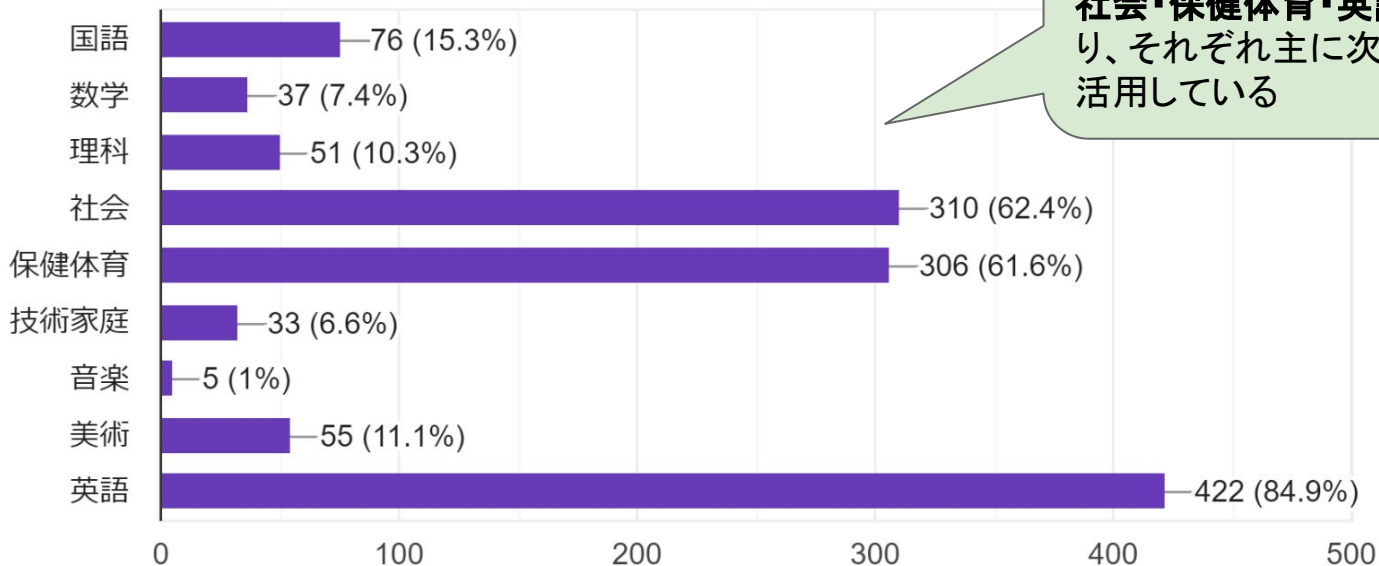
497件の回答



アンケートの分析（生徒編）

特に学習で活用している教科を3つ選んでください。

497件の回答



学習に活用している教科として特に多かったのは**社会・保健体育・英語**であり、それぞれ主に次のように活用している

英語: デジタル教科書、スライドなど発表ツールとして、スプレッドシートでの振り返り

社会:

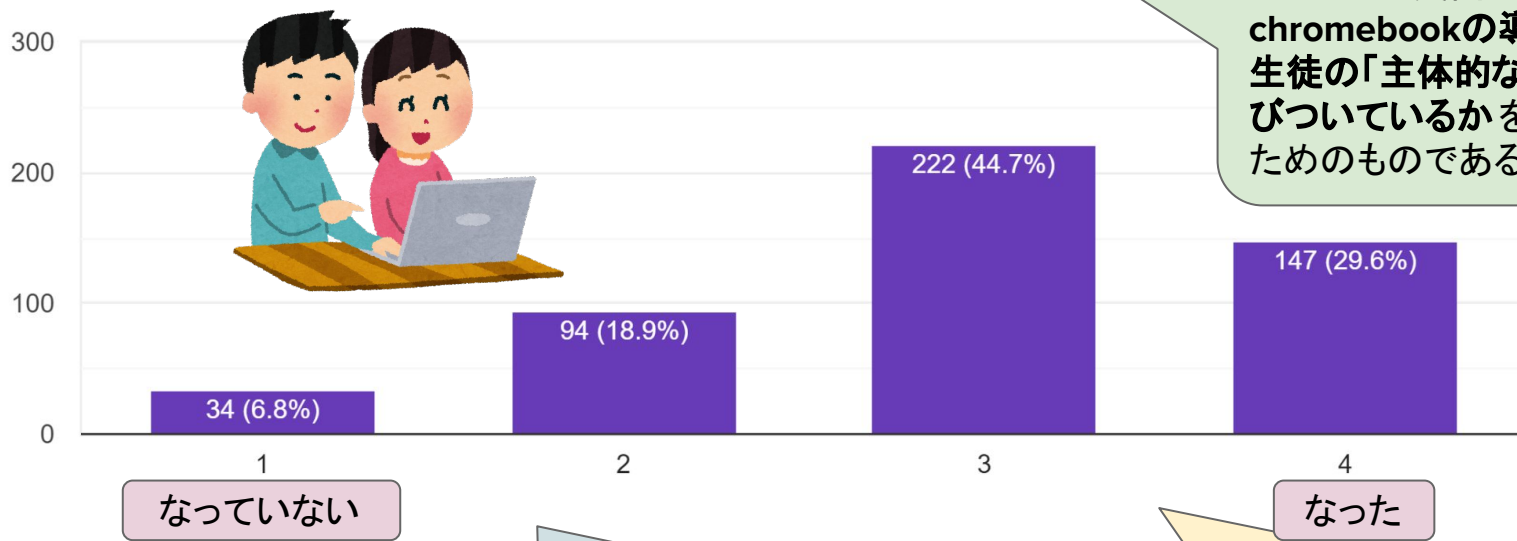
保健体育: 調べ学習のスライド作り、授業のふりかえりシート、

アンケートの分析（生徒編）

回答生徒数:497人

chromebookを活用するようになって学習内容により興味を持って取り組めるようになりましたか？

497件の回答



ここからの質問は chromebookの導入がどう生徒の「主体的な学び」に結びついているかを分析するためのものである

1
なっていない

4
なった

一方で24.7% (128人)の生徒が chromebookを使うようになって学習内容に興味を持って取り組めるようになっていないと回答している。どうつなげていくか今後の課題といえる。

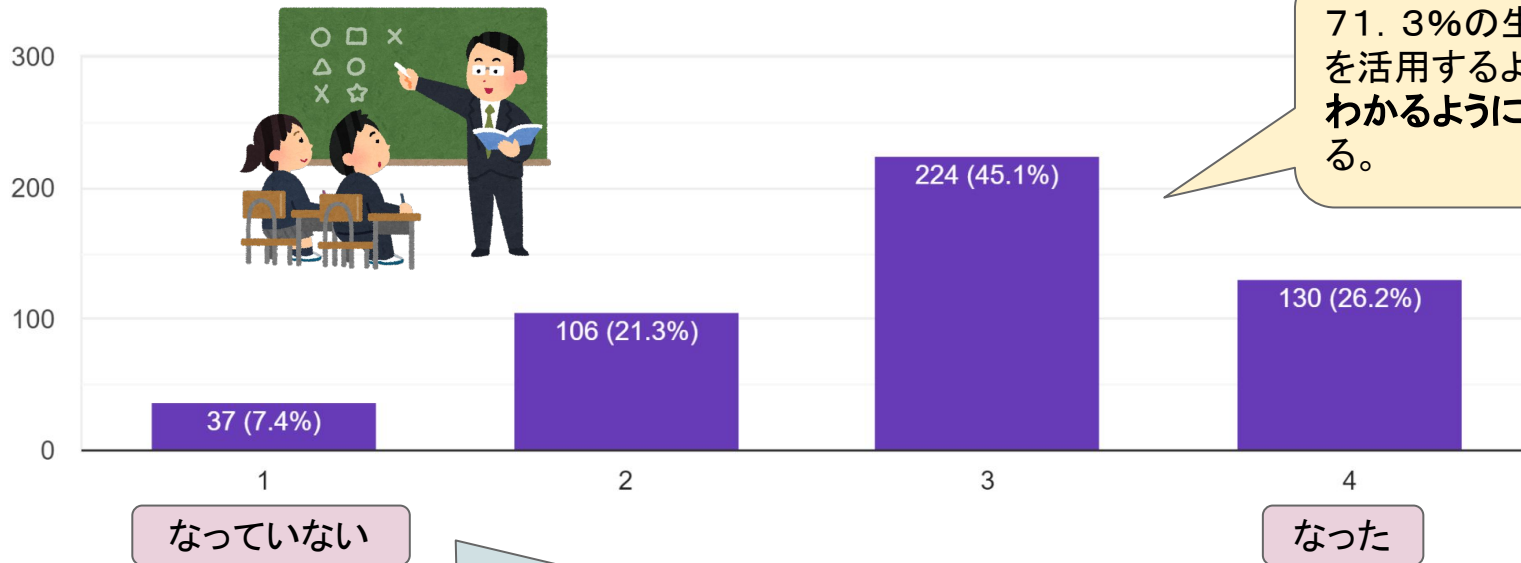
74.3%の生徒が chromebookを活用するようになって学習内容により興味を持って取り組めるようになったと回答している。

アンケートの分析（生徒編）

回答生徒数:497人

chromebookを使うようになってより授業がわかるようになりましたか？（知識・技能の習得）

497 件の回答



71.3%の生徒がchromebookを活用するようになって**授業がわかるようになった**と回答している。

なっていない

なった

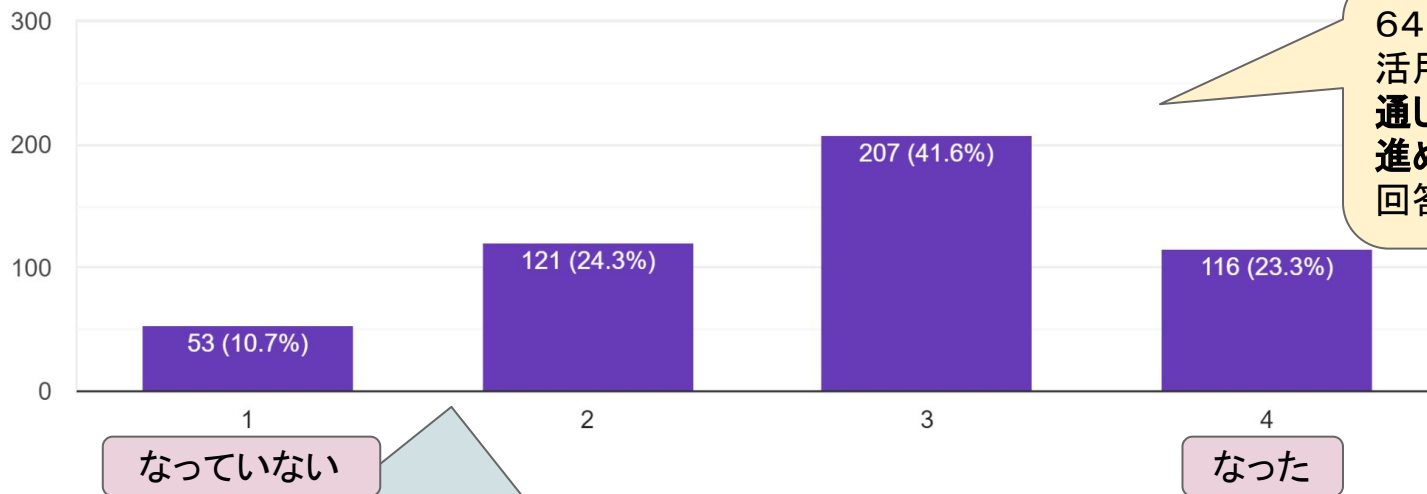
一方で28.7%(143人)の生徒がchromebookを使うようになって**授業がわかるようになっていない**と回答している。どうつなげていくか今後の課題といえる。

アンケートの分析（生徒編）

回答生徒数: 497人

chromebookを使うようになってより学習に見通しを持ったり、計画的に学習を進め、継続できるようになりましたか？

497件の回答



64.9%の生徒 chromebookを活用するようになって学習に見通しを持ったり計画的に学習を進め、継続できるようになりましたと回答している。

なっていない

なった

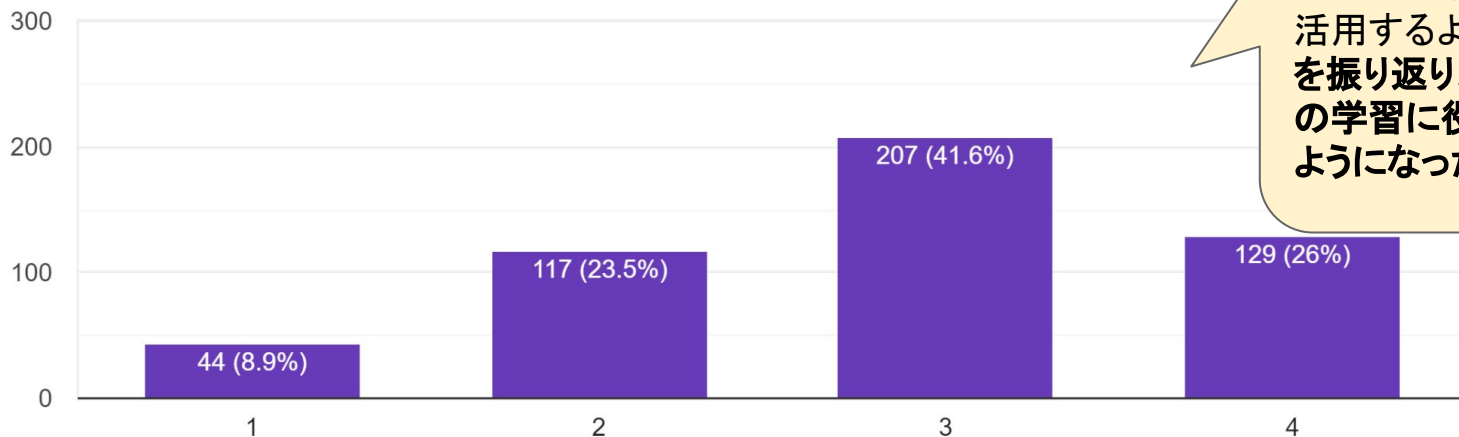
一方で35% (174人)の生徒が chromebookを使うようになって学習に見通しを持ったり計画的に学習を進め、継続できるようになっていないと回答している。どうつなげていけるかが今後の課題といえる。

アンケートの分析（生徒編）

回答生徒数:497人

chromebookを使うようになってより学習内容を振り返り、改善点を見つけ次の学習に役立てることができると感じますか？

497件の回答



67.6%の生徒chromebookを活用するようになって**学習内容を振り返り、改善点を見つけ次の学習に役立てることができるようになった**と回答している。

できると感じてない

できると感じる

一方で32.4%(161人)の生徒がchromebookを使うようになって**学習内容を振り返り、改善点を見つけ次の学習に役立てることができるようになっていない**と回答している。どうつなげていくかが今後の課題といえる。

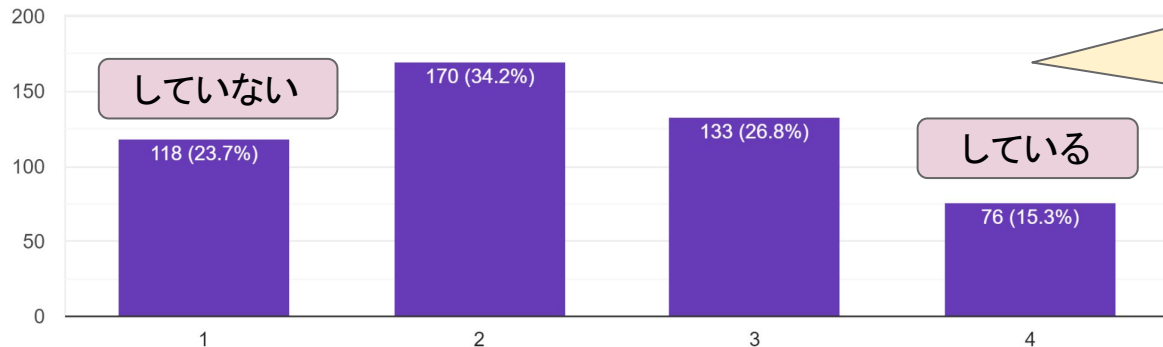
アンケートの分析 (生徒編)

回答生徒数: 497人

自宅学習でchromebookを活用していますか？

497件の回答

12月実施



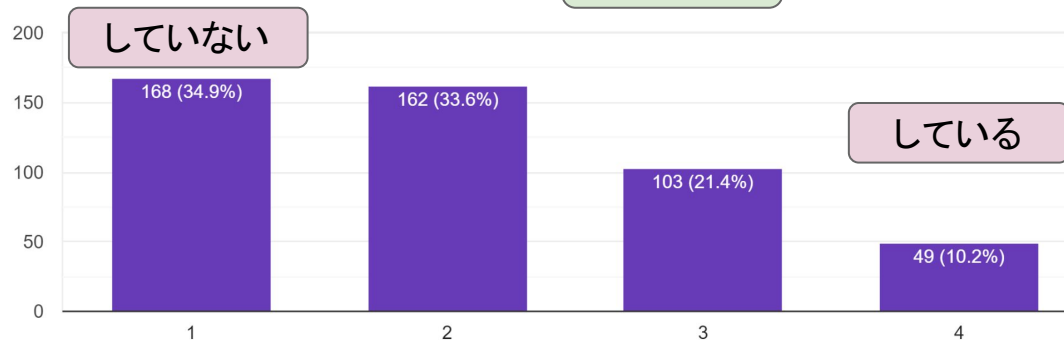
42.1%の生徒が自宅学習でchromebookを活用していると回答し、6月時点より10%(約50人)増えている

自宅学習でchromebookを活用していないと回答した生徒も6月より50人ほど減っている。

自宅学習でchrome bookを活用していますか？

482件の回答

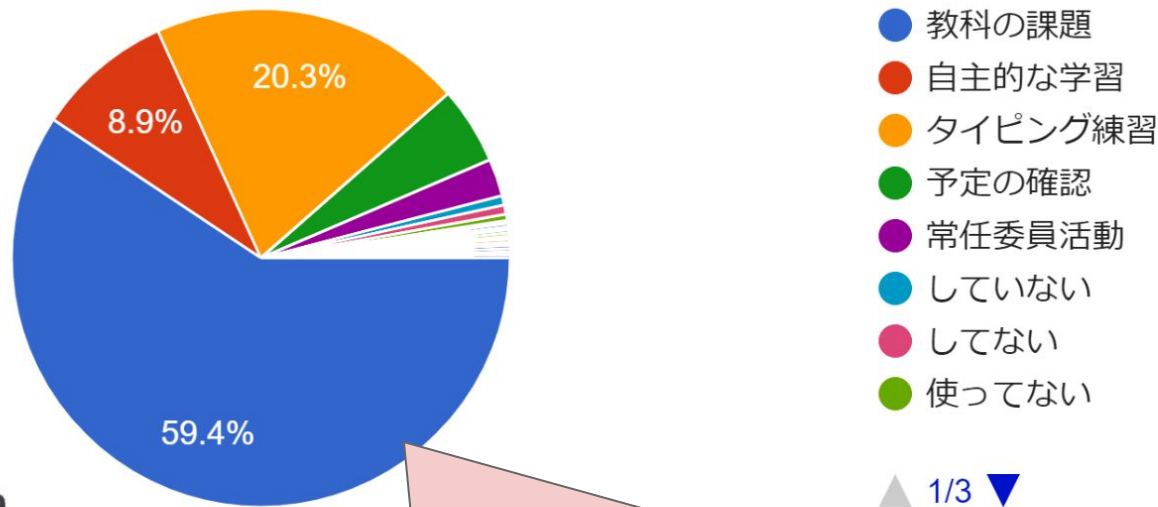
6月実施



アンケートの分析（生徒編）

自宅学習で具体的にどのように活用していますか？（1番活用するものを選ぶ）

497件の回答



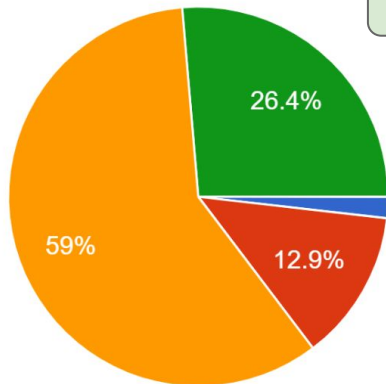
生徒たちは自宅学習では、特に①教科の課題
②タイピング練習③自主的な学習に活用している

アンケートの分析（生徒編）

1日にどのくらいchromebookを使用していますか？（学校の授業も含めて）

497件の回答

12月実施



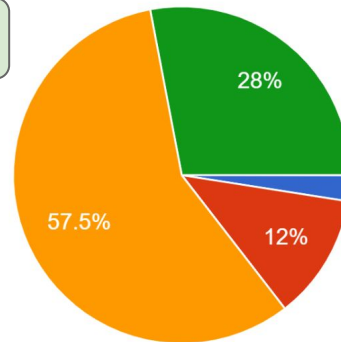
- 5時間以上
- 3～5時間程度
- 1～3時間程度
- 1時間未満

1日のchromebookの使用時間は6月からほとんど変わらない結果になった。なぜ^^;？

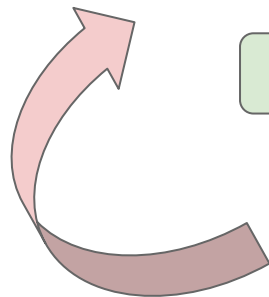
1日にどのくらいchrome bookを使用していますか？（学校の授業も含めて）

482件の回答

6月実施

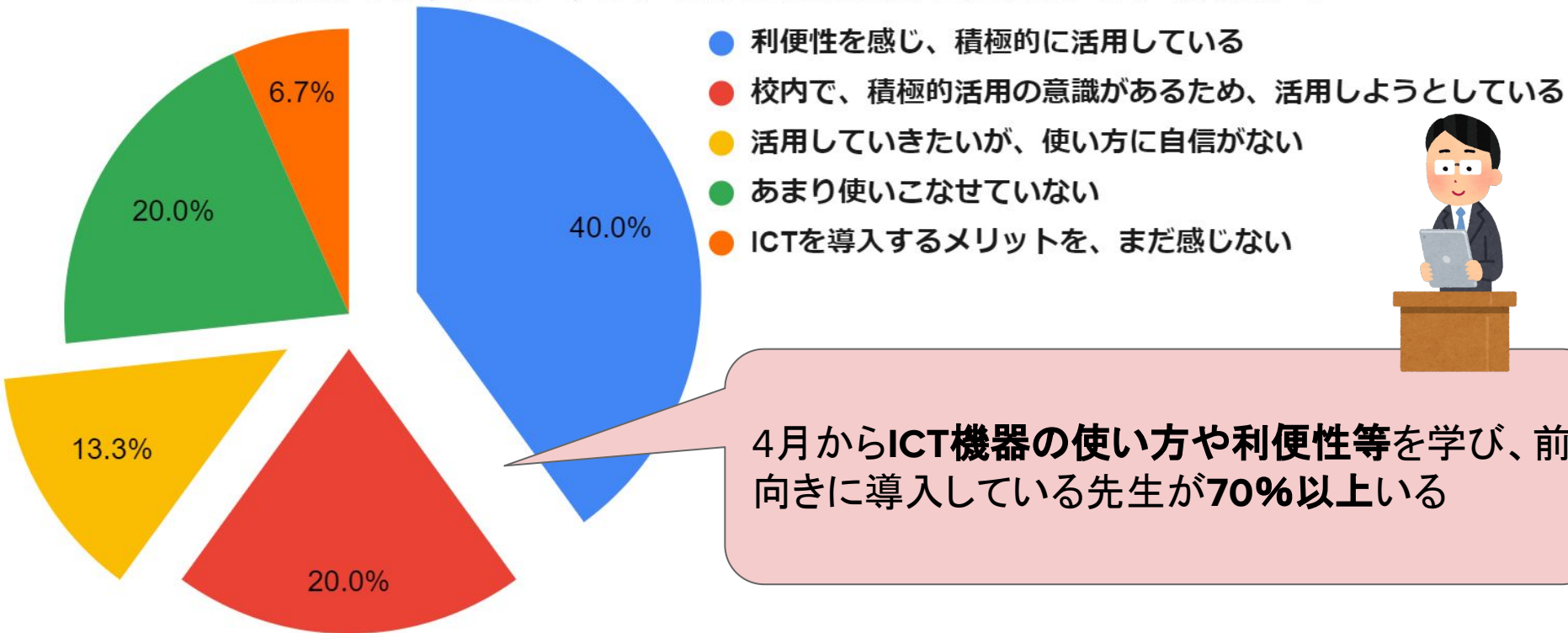


- 5時間以上
- 3～5時間程度
- 1～3時間程度
- 1時間未満



アンケートの分析(教員編)

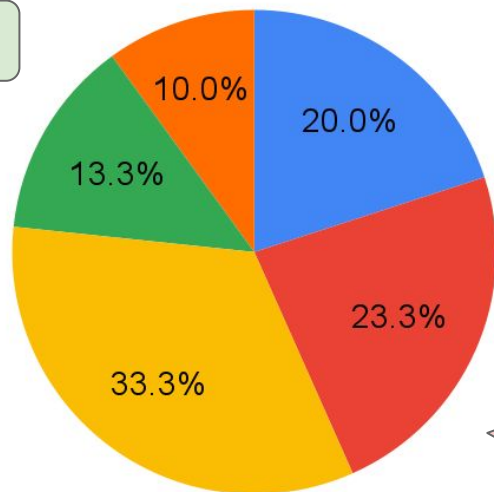
授業内で、どのくらいchromebookを活用しているのか？



アンケートの分析(教員編)

1人1台端末(chromebook)をどのくらい活用していますか？

12月実施

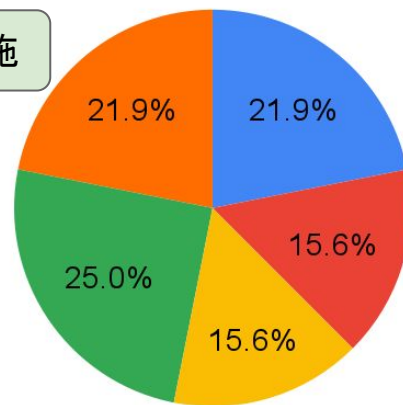


- 毎授業
- ほとんど
- 時々
- 学期に数回
- 学期に1回もしくは0



1人1台端末(chromebook)をどのくらい活用しています

6月実施

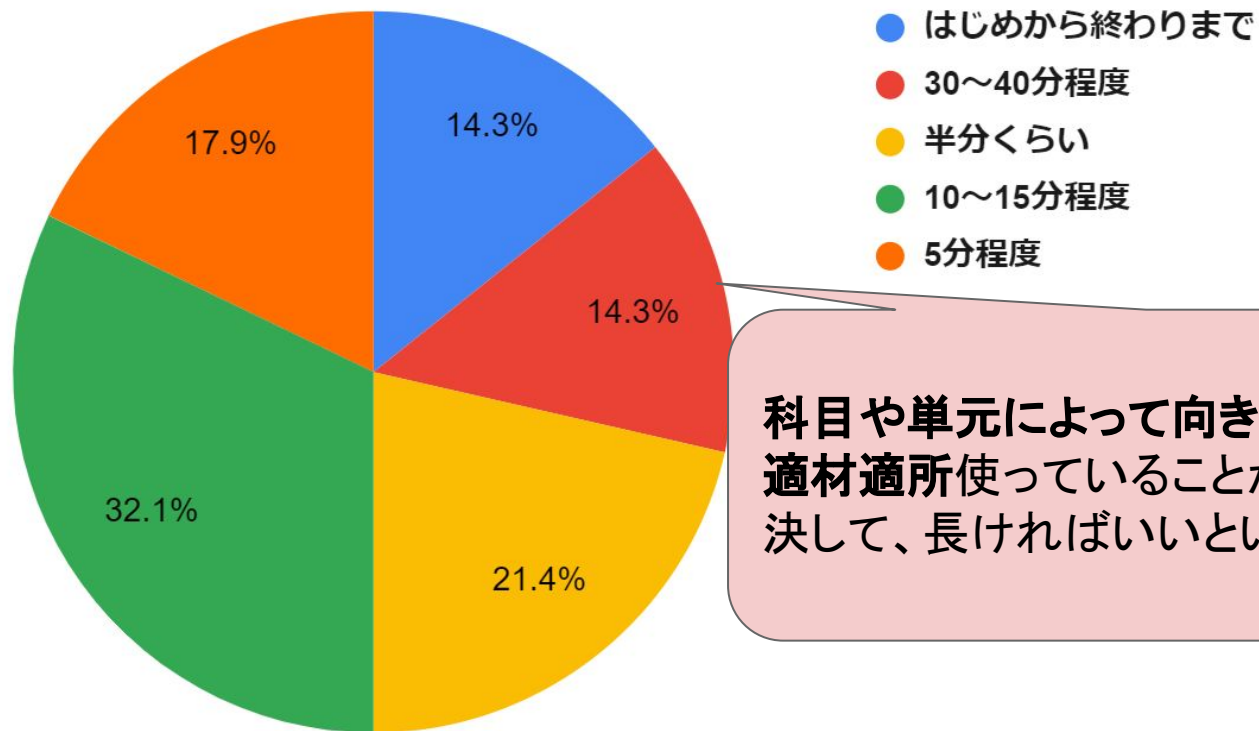


- 毎授業
- ほとんど
- 時々
- 学期に数回
- 学期に1回もしくは0

積極的に使っていることがわかる！

アンケートの分析(教員編)

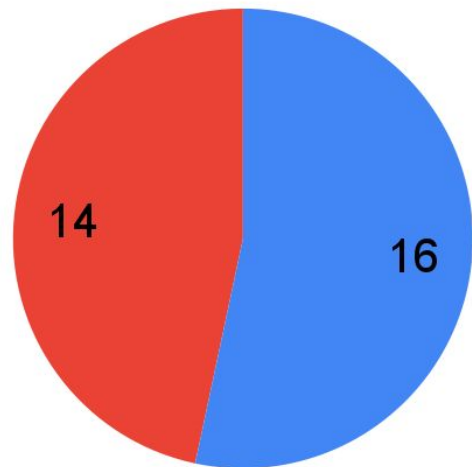
授業中のchromebookを活用している時間



科目や単元によって向き不向きがあり、**適材適所**使っていることがわかる。
決して、長ければいいというわけでもない

アンケートの分析(教員編)

chromebookを用いた持ち帰り課題を出したことがありますか？(休業中も含む)



- はい
- いいえ



【「はい」と答えた人の実践】

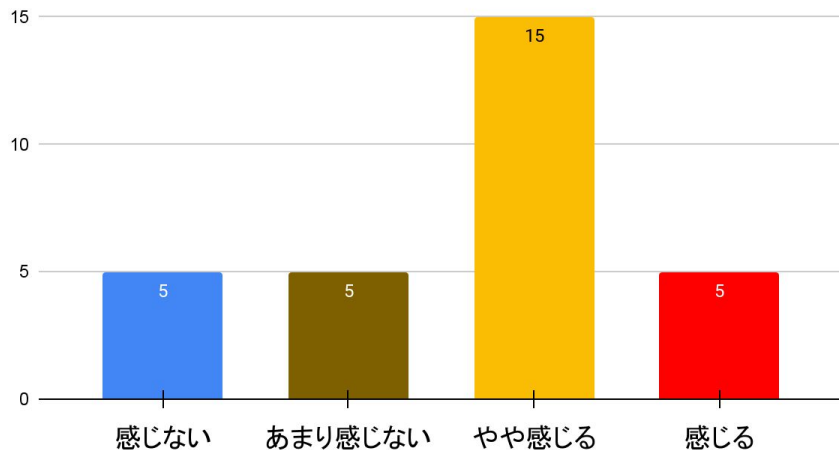
- ・E-ライブラリー
- ・スライド作成
- ・ドキュメントでのレポート
- ・Monoxer(AIドリル)

【「いいえ」と答えた人の多く】

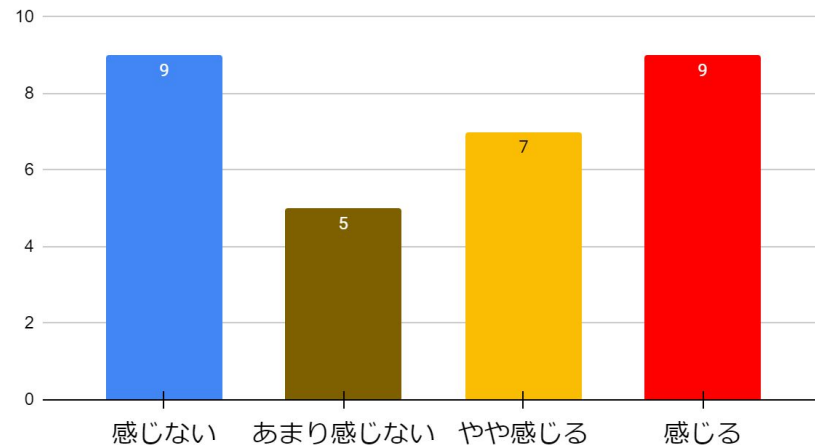
- ・そもそも宿題を出していない

アンケートの分析(教員編)

授業準備や負担の減少



採点にかかる時間の減少

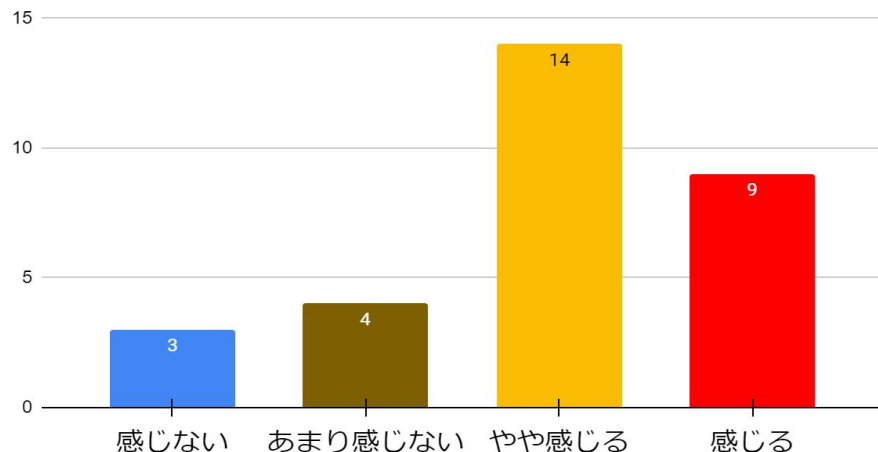


負担の軽減になっている一方、新たにICT活用しようとしている人の負担は増えている

採点において、フォーム等を活用した小テストなどを実践している人はとても感じている

アンケートの分析(教員編)

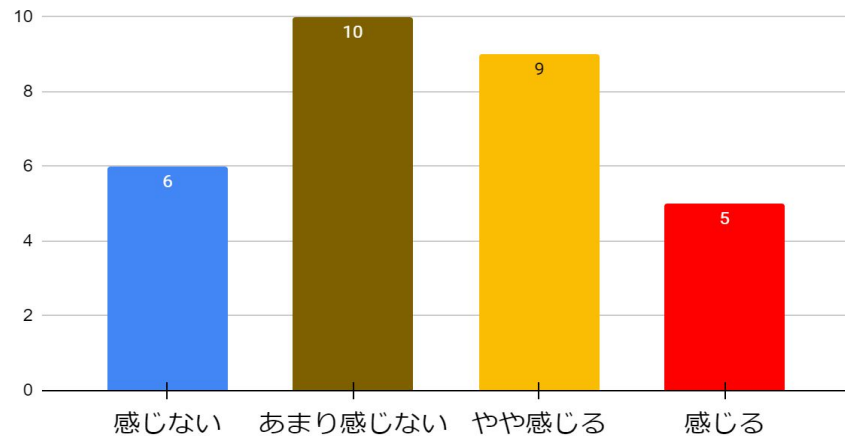
生徒が自分の考えをまとめ・発表・表現する場面での活用



【まとめる・表現するツール】

- ・スライド
- ・ドキュメント
- ・ジャムボード 等

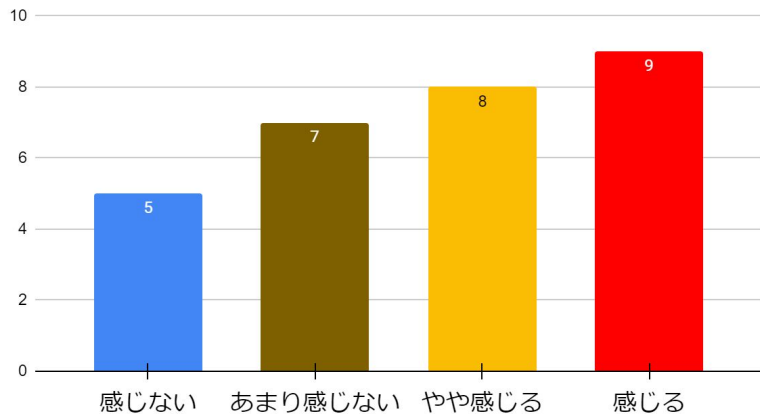
一人一人の学習状況の把握のしやすさ



ツールは駆使しているが、
学習状況の把握については、今後の課題

アンケートの分析(教員編)

教師間での教材やワークシートの共有



チャットを用いて、教師間で互いの実践を取り上げ、日々高め合ってます！！

サクライリホ 11月29日, 14:52

リホ

3年生の社会です。公民の最後の単元は、「持続可能な社会」がテーマになっているので、それに合わせてCanvaで1人ひとつ動画を作成しています。SDGsの目標の中から自分が追求したい分野を1つ選び、課題探求という形で動画の作成を行っています。Canvaを使ったことのない生徒も多いですが、周りと相談し、試行錯誤しながら頑張っている様子が見られました。Canvaの課題の出し方などまだわからないことや手探りのことも多いので、使い方等教えていただけると嬉しいです。動画は作り始めたばかりなので、生徒が作っている動画の表紙だけ載せておきます。

👍 3 🥰 1 👍 3 🍌 1 😊



ハマノリョウ 11月29日, 11:07

リョ

中原小学校で実践されていたものを真似してみました。サイトにスライドを載せ、他のクラスのスライドも見れるようにして、より良いものを作ろうとしています。内容は「水問題」「ごみ問題」「災害」と保健における環境問題のどれか興味があるものを教科書合わせて④時間程度で深ぼっていきましょう。という内容です。個人で進める生徒や話し合う生徒もいて、今後の変遷を楽しみにしています。



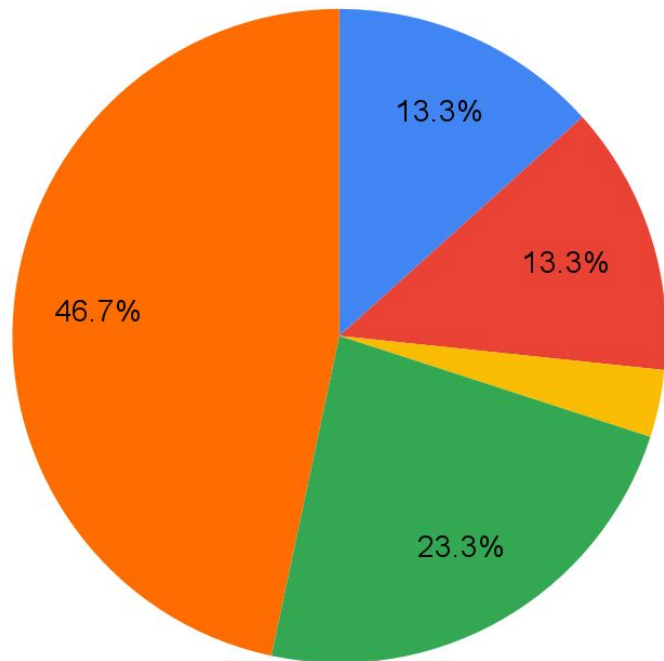
VID_20231128_134530.mp4

😊 6 🍌 3 👍 1



アンケートの分析(教員編)

ICTを活用した各自の学習速度・到達度に応じた指導の個別化について



- ほぼ毎時間
- 週の半分以上
- 週一回以上
- 月一回以上
- できていない



ICTを駆使した指導の個別化については、
今後の課題であり、ツールをどう使うかなど
教師間でより共有を図りたい！

アンケートの分析(教員編)

【複線型授業の実践①】

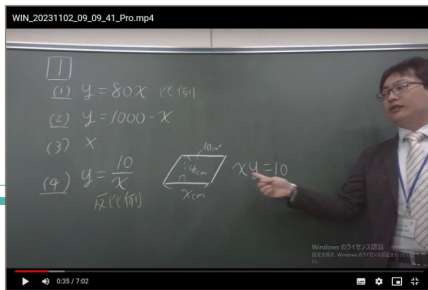
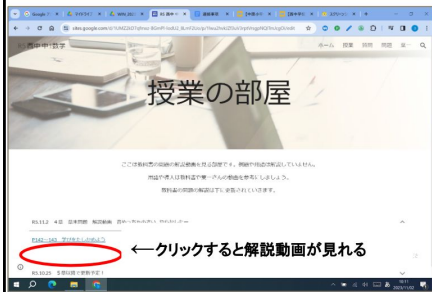
【Googleサイトを活用！】

生徒自身、自分の進捗状況に合わせた学びが可能
分からない生徒は動画を確認
できる生徒はそのまま進める 質問も可能！！

実践事例①

授業の解説動画をサイト上で公開

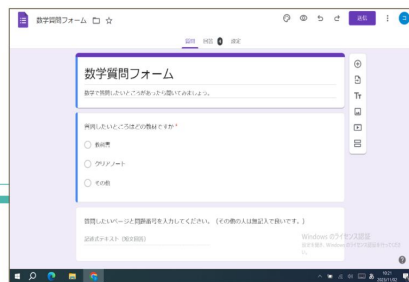
生徒が自宅で復習でき、欠席した生徒も動画を見れば授業内容が分かる
解説が必要な生徒のみ見れば良くなる



実践事例②

フォームで質問可能に

生徒がいつでも質問できるようになった
解説もいつでも見れるようになった



アンケートの分析(教員編)

【複線型授業の実践②】

自 歴史⑨ 鎖国下の対外関係

ムキタクウヤ・2023/12/13 (最終編集: 2023/12/14)

100点

～本日の流れ～

- ① クラスルームのコメントに前回の復習を書く 5分 ※単語だけでなく、文章で書きましょう！(目指せ30コメント)
- ② 教科書 p116～119 「四つに絞られた貿易の窓口・琉球王国とアイヌの人々への支配」について
スライドにまとめる35分
- ③ 全体共有 5分

鎖国下の対外政策

Google スライド



歴史⑨ 鎖国下の対外関係

Google ドライブ フォルダ



IMG_3451.JPG

画像

【Googleドライブで他者参照！】

本日の流れを示し、授業の見通しを持たせる
自分でまとめる(インプット)・自分の口で共有(アウトプット)
まとめ作業の際に、ドライブで他者参照！！

解答プリントを載せることで
休んでいる生徒でも復習が可能

アンケートの分析(教員)

【複線型授業の実践③】

英語では4技能(聞く・話す・読む・書く)を授業の中で扱う為、それぞれの項目の課題を作りました。

生徒は自分で課題を行う順番を考え、個別・ペア・グループを自身で選択し、課題を進めています。その過程で、他者参照・途中参照できるようにしてあるので、自分の力で進められます。

単元の初めに課題一覧で見通しを持たせます

Plastic Waste (Unit5) Grade 3

Class No Name

課題一覧 ※終わった課題は目にはチェックを入れよう

【聞くこと】

- 教科書本文をそれぞれ3回以上聞く。 □ P.66 □ P.68 □ P.70
- 各Listening/パートを聞いて、問題に答えることができる ※教科書に書き込むこと □ P.67 □ P.69 □ P.71

【読むこと】

- 教科書本文を正しい発音で音読することができる。(ペアで確認する。相手からサインをもらうこと) □ P.66 () □ P.68 () □ P.70 () Check (A B C)

□教科書内容プリント(別紙) Unit5 Part1~3のQ&Aの質問に適切に答えることができる。

※プリントに書き込むこと

Check ()

【書くこと】 ペアで、それぞれの書いた文をチェックして、文章を完成させよう。

チェックしてくれ 他人の名前を () に記入しましょう。なるべく、チェックしてもらう人は変えていきましょう。ドキュメントでのコメントも忘れずに () Check ()

【プロジェクト! 話すこと】

教科書P.66~73を読み、内容をまとめ、自分の考え意見を伝えるスライド(動画)を作ります。他者参照しながら、完成させてください。1分くらいのスライドにしましょう。まとめたら、他人に発表しそれを撮影してもらってください。

手順: テーマ「環境問題に対して、私たちができること」

- 教科書 & 環境問題に関する資料を読む & 聞く。
- inputした内容をジャムボードに整理する。ジャム:教科書→キーワード→並べ替え→構造化→まとめ(他者参照していきましょう)
- その内容をスライドにまとめていく。(他者参照していきましょう)
- スライドは何枚になっても良いです。(ただし、発表時間としては1分程度とします)
- 途中で撮った動画は、ストリームに載せお互いにコメントを書きましょう。
- 最終的にはクラスルームから完成版の動画を提出してください。

*Writing1で書いた自分の意見をスライドにも反映させていこう。



自分で練習をし、自信を持ってたら、教師にチェックをしてもらう。

ポイント
単元の最後にはプロジェクトを準備し、実社会に活かせるような視点をを持たせるようにし、まし。

アンケートの分析(教員編)

【複線型授業の難点】

- ・単元が複線型に向いていない
- ・複線型に対するイメージが湧いていない
- ・ICTと数学をリンクさせるのが、難しい 等

複線型に関する認識不足がある
今は色々な実践を試し、自分にあった
ツールやスタイルを見つけるべきだ！



学習面における成果

他者参照・途中参照を授業に取り入れ、主体的な学びを促進することができるようになってきた。



クラウドの使用率が普及し、ほぼすべての生徒・教員が活用できるようになった。

複線型の授業って、どう進めれば良いの？



情報やツールが多くなりすぎて、集約することが大変になった。

課題

アンケートの分析(教員編)

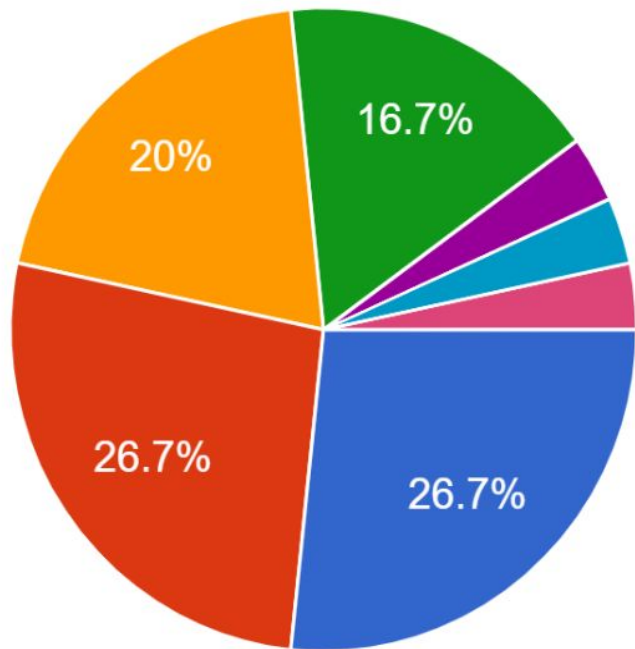
学習面

どれも数々の紆余曲折を経て
西中教職員が感じた内容です

DX化が進んで得られた成果・良かった点	マイナス面・困っていること
<ul style="list-style-type: none">●反復学習のしやすさ・知識技能の定着●リモート授業推進による生徒への配慮●さまざまな授業スタイル・学びの多様性 勉強が得意な子はさらに自身の実力を伸ばし、書くこ とが苦手な生徒は意見が出しやすく、 主体的に自ら学び調べ学習する生徒が増えた●タイピング力の向上●学習の進捗状況の把握しやすさ●個別最適化の課題提出 コメントやアドバイスがしやすくなった 等	<ul style="list-style-type: none">●「書く」機会の減少●タイピングが苦手な生徒の支援が不十分 低学傾向の生徒や自ら情報を得ることが 苦手な生徒にとっては憂鬱な場面も..●情報の見落とし●視力の低下●教師の活用における差●充電・破損・接続などのハード面 等

アンケートの分析(教員編)

「主体的な学習」を進めるうえで、ご自身が特に意識していたことはなんですか？



●ICTの活用で学習内容を振り返り、改善点を見つけ次の学習に役立てることができるようにさせる

●ICTの活用で学習内容に興味をもたせる

●ICTの活用で進路や将来に関連する内容や教科の学習などで活用できる知識や技能を獲得させる

●ICTの活用で学習に見通しを持ったり、計画的に学習を進め、継続することができるようにさせる



この一年は各々のできるところからの実践！
「主体的な学習」の捉え方もさまざまです

アンケートの分析(教員編)

校務面

どれも数々の紆余曲折を経て
西中教職員が感じた内容です

校務DX化が進んで得られた成果・良かった点	マイナス面・困っていること
<ul style="list-style-type: none">●情報共有の活性化 いつでも見られる・フロア問わず隙間時間に 仕事ができる・ITでの共有●打ち合わせ・会議時間の短縮 仕事をする時間の自由化・隙間時間の有効活用 Chromeを開けば資料を探ることができる●ペーパーレス●意見集約のしやすさ・資料整理のしやすさ 等	<ul style="list-style-type: none">●ICT機器の知識の豊富さ・活用意欲の差●情報漏れ・把握し忘れ ペーパーレスの一方で手元に残らないからこそ 情報の見落としが多い●ツールの多様化・複雑化●情報の見落とし●情報の置き場がさまざま 等

今後の西中の展望

シンキングサイクル
を活用した主
体性の向上

生徒の主体性を
高めるためのICT
の活用

DX化に伴う情報
の整理

教員研修を充実
させ、より使いや
すく

